

特集号「さらなる可能性を切り拓く熱間・温間加工技術」の原稿募集

日本塑性加工学会論文誌「塑性と加工」および会報誌「ぷらすとす」2022年3月号では、標記の特集号を企画しております。

ことわざにも「鉄は熱いうちに打て」とあるように、金属材料は再結晶温度以上に加熱して加工すると、加工と同時に再結晶して軟らかくなり、冷間加工の場合に比べて成形の限界が増すことが古くから知られてきました。本特集においては、耐熱合金の成形や結晶組織制御などにもその可能性をさらに拡大している温間・熱間加工技術を集集し、読者が今後の製品開発や研究に役立てられることを期待いたします。

つきましては、皆様の最新のご研究、開発の成果を会員の皆様に情報発信したいと考えておりますので、様々な観点から本テーマへの積極的なご投稿を心よりお待ちしております。なお、原稿の採否は論文誌編集委員会、会報誌編集委員会にご一任くださいますようお願い申し上げます。

原稿募集：論文，総説論文，速報論文（論文誌「塑性と加工」に掲載），
技術開発（会報誌「ぷらすとす」に掲載）

申込締切：2021年4月30日（金）

“さらなる可能性を切り拓く熱間・温間加工技術”と題し、原稿種別、題目、著者名、連絡先、および100字程度の概要をご記入の上、E-mailまたはFAXにてお申し込みください。

投稿締切：2021年5月31日（月）

【問い合わせ・申込先】日本塑性加工学会（担当：倉田）

〒105-0012 東京都港区芝大門 1-3-11 Y・S・K ビル 4F

E-mail: kurata@jstp.or.jp

FAX: 03-5733-3730